

博物館だより

平成22年度秋季特別展

期間：10月9日(土)から11月23日(火・祝)
会場：伊都国歴史博物館

「昭和を駆けた考古学者 原田大六 展見どころ紹介」 原田大六と二つの国宝

原田は生前、「おれは、二百年分生きた。二つの国宝級の遺跡を調査する幸運に恵まれたから」と夫人に語っていたという。
その二つの遺跡とは、平原宗像大社の沖津宮、沖ノ島の遺跡と宗像市の沖ノ島祭祀遺跡のことである。

宗像沖ノ島の調査

宗像大社の沖津宮、沖ノ島の発掘調査が開始されたのは昭和29年。当時、新進の考古学者として頭角を現し始めていた原田にも調査への参加機会が与えられた。



平原王墓の脇にたえず原田

原田が調査に参加したのは昭和29年から33年に行われた第一、二次調査。5回の現地調査に赴いた。

この二次にわたる調査の成果はそれぞれ『沖ノ島』『続沖ノ島』の大著として刊行され、原田は資料の整理から報告書の執筆、編集まで大車輪の活躍を見せた。その内容の素晴らしさは、現在でも高く評価されている。
沖ノ島の出土品の多くは、昭和37年に国宝

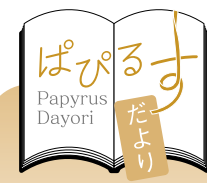
に指定。その陰には原田が手掛けた報告書の存在があったといわれている。

伊都国の宝 平原遺跡

沖ノ島の国宝指定から3年が経過した昭和40年。今度は地元糸島で国内でも類を見ない豪華な副葬品を持つ弥生墳墓が発見された。平原遺跡である。

ミカンの植樹準備中に偶然発見されたこの遺跡は、原田を中心とする調査団の3か月あまりに及ぶ発掘調査によって、多数の銅鏡をはじめ、ガラス、メノウ製の装身具、鉄製大刀などが出土。伊都国に強大な権力を有する王が君臨していたことを強烈にアピールした。

原田は、出土した資料の整理中に何度も体調を崩しながらも、資料の修復、保全に尽力した。しかし報告書の作成に向けての準備が整いかけた昭和60年5月、不帰の客となった。
原田の遺志は、後年『平原弥生古墳』と題した大著の報告書として実を結び、出土品は平成18年に国宝に指定されたのである。



図書館からのお知らせ

蔵書数も利用者数も年々増加

開館5周年

糸島市図書館は、11月30日に開館5周年を迎えます。蔵書、利用者数ともに年々増え続け、市民に親しまれる存在になりました。

また、来年10月には、二丈館と志摩館がオープンする予定になっています。

これからも、さらにみなさんに愛される図書館づくり



に努めていきます。みなさん、お気軽にご利用ください。

図書館開館5周年記念事業

丸山雍成先生の講演会

図書館では、市民のみなさんの日ごろの図書館利用に感謝し、5周年記念事業として、糸島市在住で日本近世史の大家である、九州大学名誉教授の丸山先生を講師にお招きし、講演会を開催します。
丸山先生は「文禄・慶長の役で有名な降倭武将『沙也可』は、糸島の高祖山城・原田信種である」という説を発表され、今回『降倭武将沙也可は



丸山雍成(やすなり)先生

これからの定例おはなし会

日時 11月27日(土) 11時から11時30分まで
※11月13日(土) 11時から12時は、おはなし会のスペシャル版を開催します。

場所 おはなしのへや

内容 絵本の読み聞かせなど

対象 小学校低学年くらいまで

原田信種か』をテーマに講演していただきます。みなさんの参加をお待ちしています。

日時 12月5日(日) 10時から11時30分まで

場所 伊都文化会館

定員 100人程度

※定員になり次第締め切り。

参加費 無料ですが、整理券が必要です。

※整理券は11月5日(金)10時から図書館カウンターで配布します。

問い合わせ
糸島市図書館
☎(092)14322
<http://www.lilo-toshima.jp/>

第15回 芸術の祭典

各団体が日ごろの活動の成果を披露します

芸能祭 芸能分野の各団体が、日ごろの成果を披露

日時 11月14日(日) 11時30分開場(12時開演)

場所 伊都文化会館 **入場料** 500円

※前売り入場券は、糸島市観光協会前原支所、および糸島市文化課(志摩庁舎)で発売中。

内容 歌謡、民謡、三味線、大正琴、和太鼓、舞踊、詩舞、シャンソン、ダンス、バレエ

文化展 芸術分野の会員作品や小学生から公募した書、文化子ども教室の手芸作品を展示

日時 11月27日(土) 9時から16時30分まで
11月28日(日) 9時から15時まで

会場 伊都文化会館 **入場料** 無料

内容 絵画、書、押し花、手芸、写真、陶芸、俳句、短歌、風詩、華道、茶道、香道など

問い合わせ 前原市文化協会(加藤) ☎(322)0736
糸島市文化課 ☎(332)2093

美術館だより

●会場 …… 伊都郷土美術館
●入場料 …… 無料
●開館時間 …… 9時から17時まで(入館は16時30分まで)

第10回遊楽窯陶芸教室生徒作品展

11月23日(火・祝)から11月28日(日)まで
この展示会も節目となる10回目。大展示室では、1年間に制作した生徒作品を約250点展示。また、小展示室では、陶器の明かりを約30点展示します。

問い合わせ 遊楽窯 大熊 康弘 ☎(324)6805

井上デッサン会裸婦クロッキー展

11月30日(火)から12月5日(日)まで
井上デッサン会2回目の作品展。モデルのひとつのポーズを素早くとらえ、鉛筆・コンテ・木炭などの単色で描写。会員18人の作品45点を展示します。

問い合わせ 井上 公男 ☎(327)4561

地域の子どもは地域で守り育てよう

子ども若者育成支援強調月間

市では、青少年の健全育成のため、県の条例に基づき、店への立ち入り調査を実施しています。子どもを守るためにも地域での協力をお願いします。

市は、県条例に基づき、書店やコンビニなどの立ち入り調査を行っています。

立ち入り調査では、青少年に対する有害図書類が区分陳列されているか、また、ゲームセンターやインターネットカフェなどで深夜の青少年の入場が禁止されているかなどを確認し、併せて指導も行っています。

また、青少年育成地区民会議を中心に青色パトカーなどで夜間巡回を行い、深夜にコンビニなどでたむろしている子どもたちに帰宅を促すなどの



波多江校区「校区一斉パトロール」の様子

活動をしています。青少年の健全育成には地域の協力が欠かせません。「地域の子どもは地域で守り育てよう」を合言葉に青少年を健全に育む環境づくりに努めましょう。

問い合わせ
糸島市生涯学習課
☎(092)20922